

暗号化ツール操作手順書

【V9.1.3】

令和8年3月24日

目次

はじめに	2
暗号化ツールインストール	2
ファイル暗号化	7

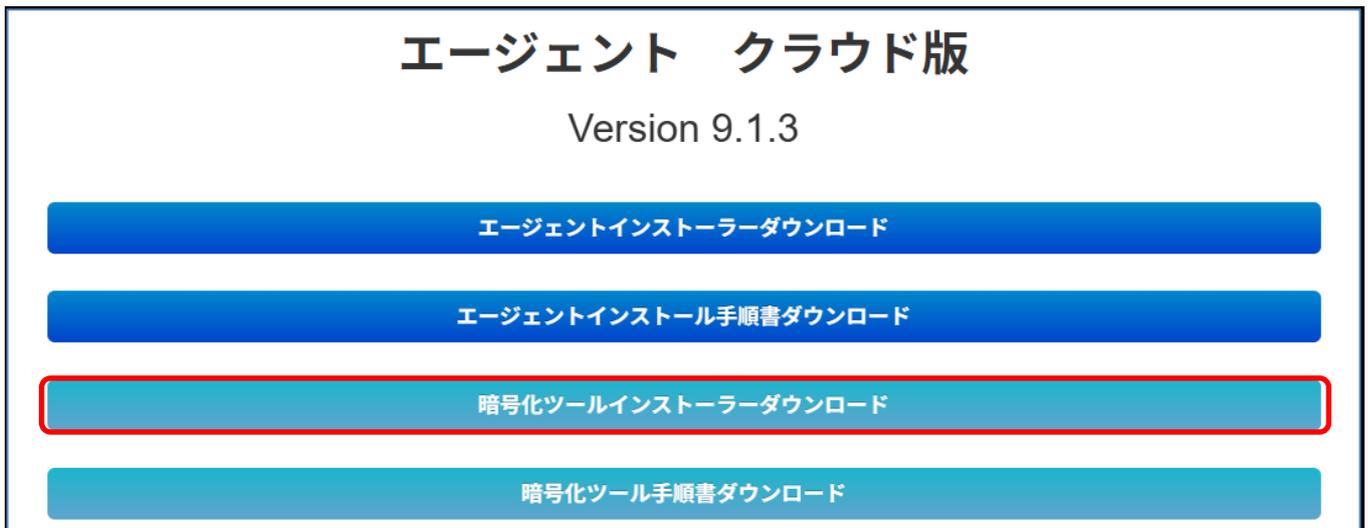
はじめに

暗号化ツールをインストールする際には、以下の点に注意してください。

※暗号エージェントのインストールは必ず「Administrator 権限」を持ったユーザーで行ってください。

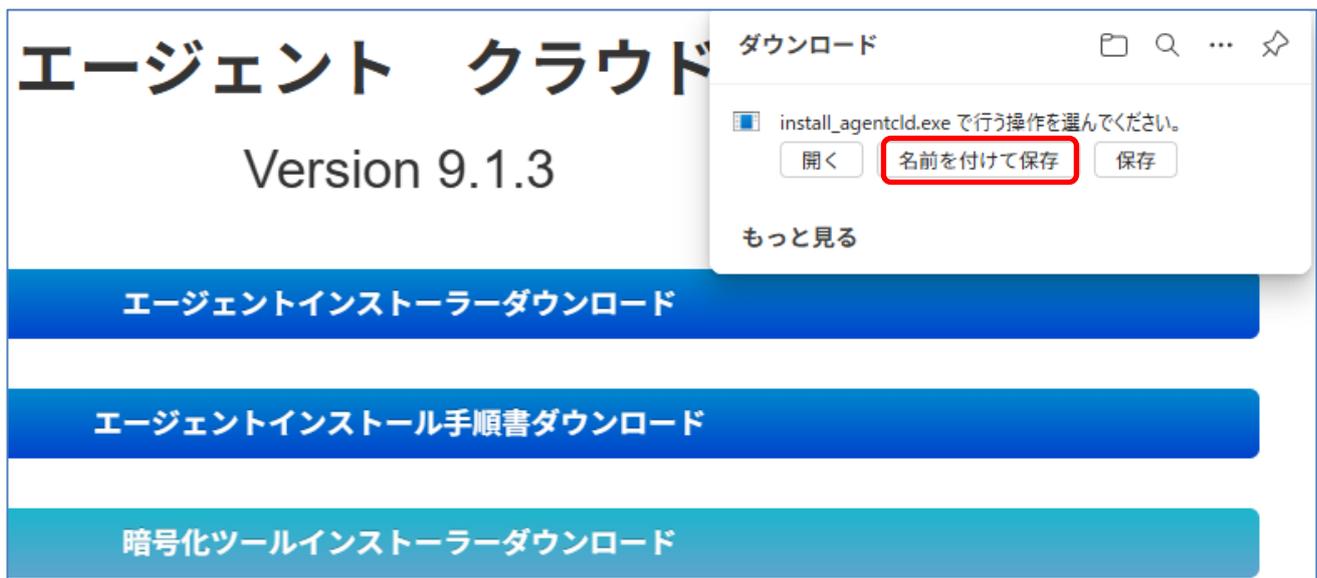
暗号化ツールインストール

1. ブラウザを起動し、ダウンロード専用サイトにアクセスします。
2. 以下の画面が表示されますので、「暗号化ツールインストーラーダウンロード」をクリックします。

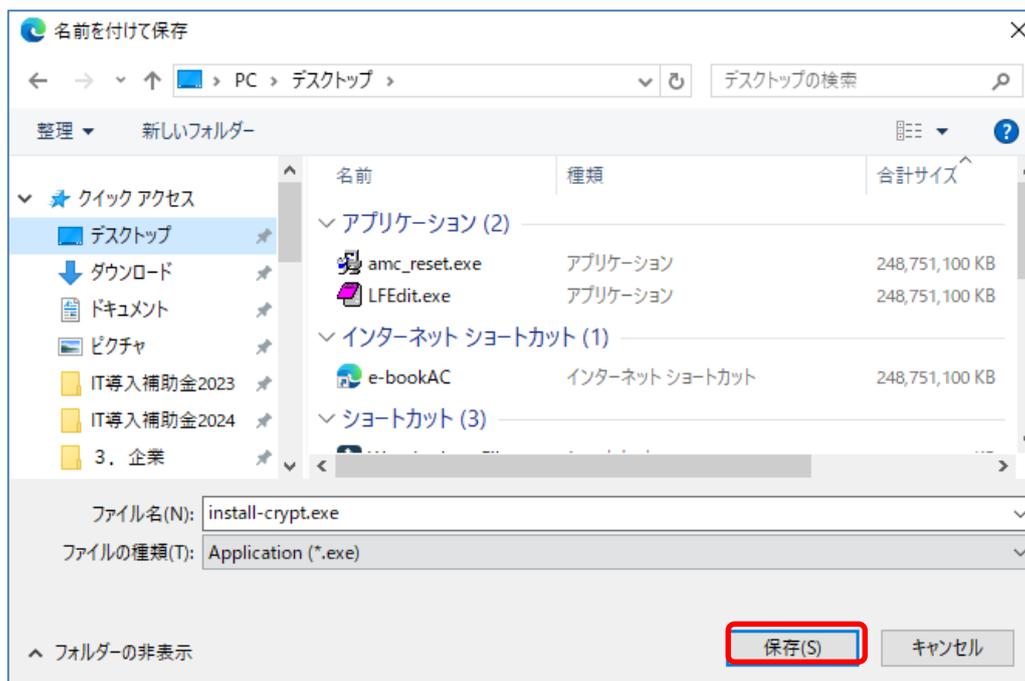


※上記は、Microsoft Edge の画面です。

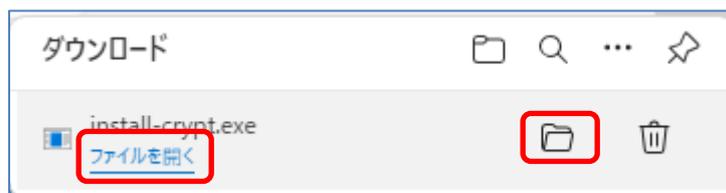
3. ダウンロードの実行・保存画面が表示されますので、[名前を付けて保存] をクリックします。



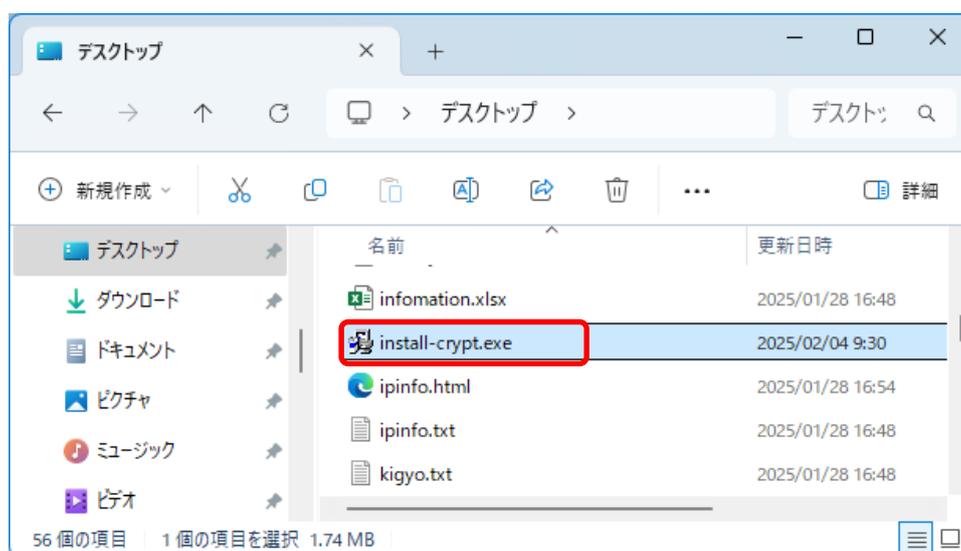
4. ダイアログボックスが表示されますので、保存場所はデスクトップなどを指定し「保存」をクリックします。



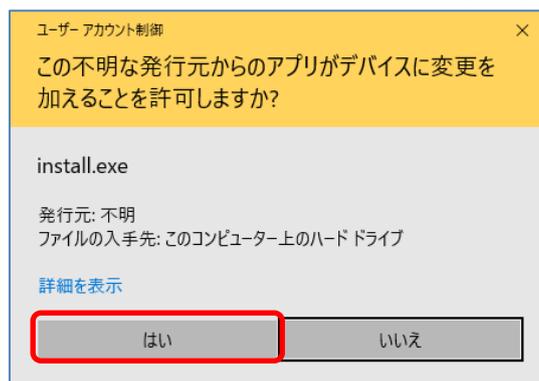
5. ダウンロード可能となりますので、「ファイルを開く」か「フォルダーに表示」をクリックします。



6. フォルダーに表示の場合は、「install_crypt.exe」をダブルクリックします。



7. 「install-crypt.exe」を実行すると、以下の画面が表示されたら、【はい】をクリックします。

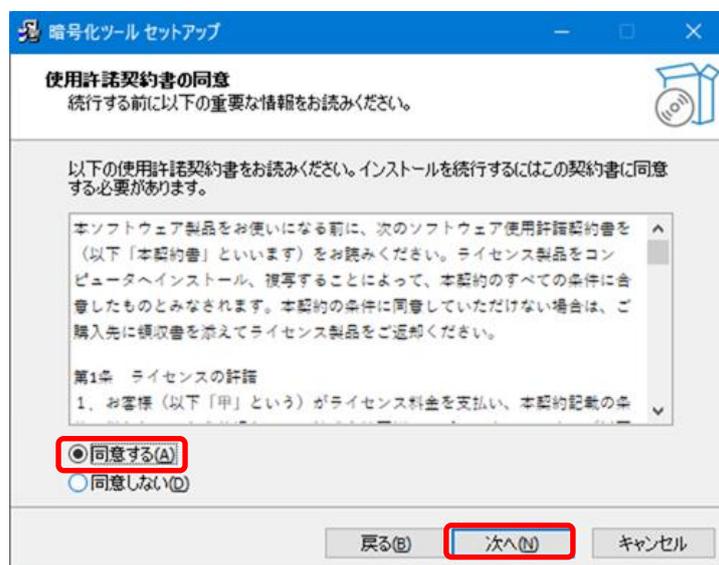


※必ず管理者権限のあるユーザーでインストールを行ってください。

8. 以降は画面の指示に従ってインストールを行ってください。暗号化ツールをインストールする場合は、【次へ】をクリックします。

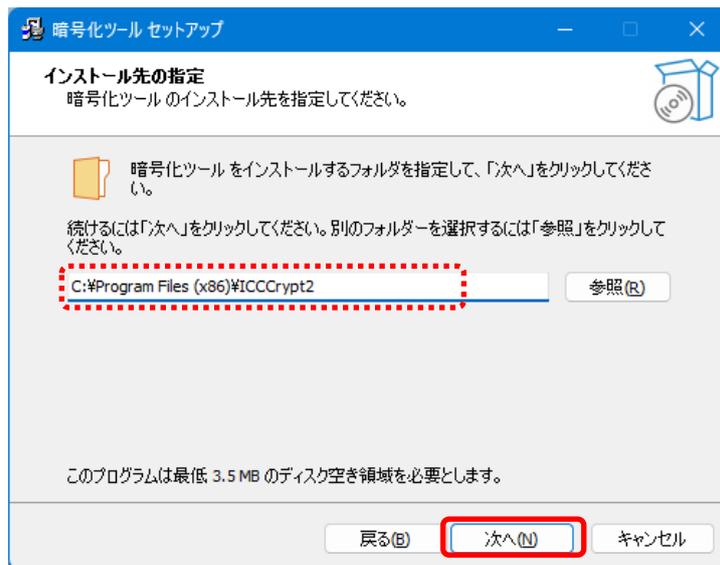


9. 使用許諾内容が表示されますので、よくお読みの上、同意する場合は「同意する」にチェックを入れて【次へ】をクリックします。

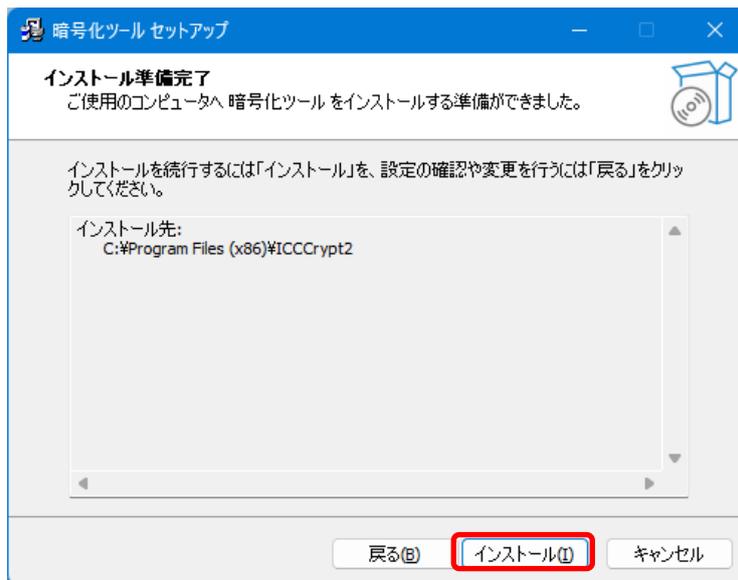


1 0. インストールする場所を選択し、[次へ] をクリックします。

インストール先を変更する場合は、[参照] をクリックし、インストール先を指定してください。

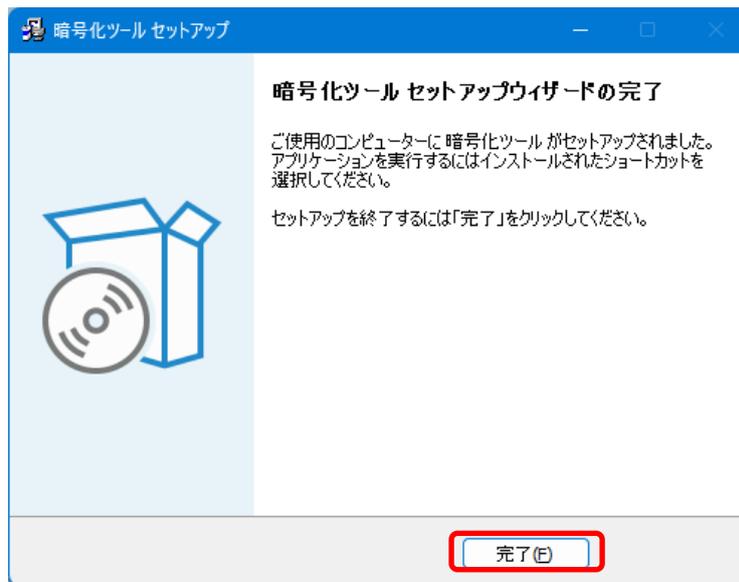


1 1. インストール準備完了画面が表示されますので、[インストール] をクリックします。



※デフォルトのインストール先は「C:\Program Files (x86)\ICCCrypt2」となります。

- 1 2. インストールが始まります。インストールが終了すると、以下の画面が表示されますので、[完了] をクリックします。



- 1 3. デスクトップ上に暗号アイコン（ショートカット）が表示されます。



ファイル暗号化

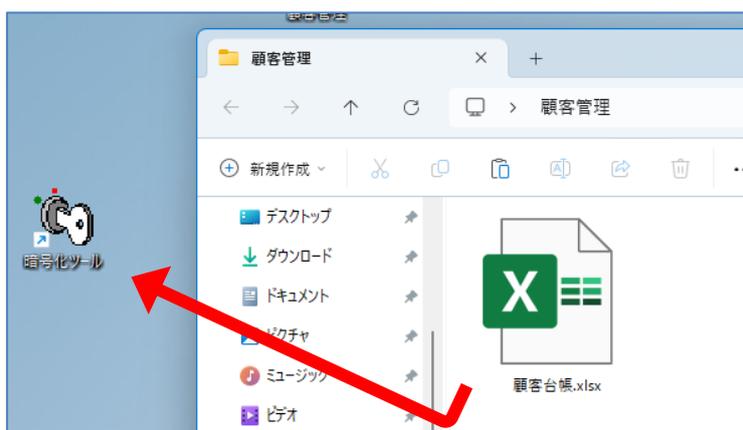
(1) ファイル暗号化概要

ファイル暗号化はファイルやフォルダを暗号化することで、外部へのデータ持ち出しや、ファイルをメールに添付する際に、第三者に不正利用されないようにする機能です。

暗号化されたファイルは自己復号ファイルとして作成され、復号の際に特別なアプリケーションを必要としません（復号には、暗号時に設定したパスワードが必要です）。

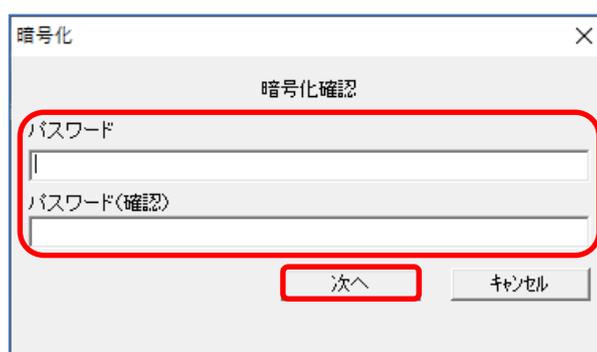
(2) 実行手順

1. デスクトップ上の「暗号化ツール」のアイコンに、暗号化したいファイル（またはフォルダ）をドラッグ&ドロップします。

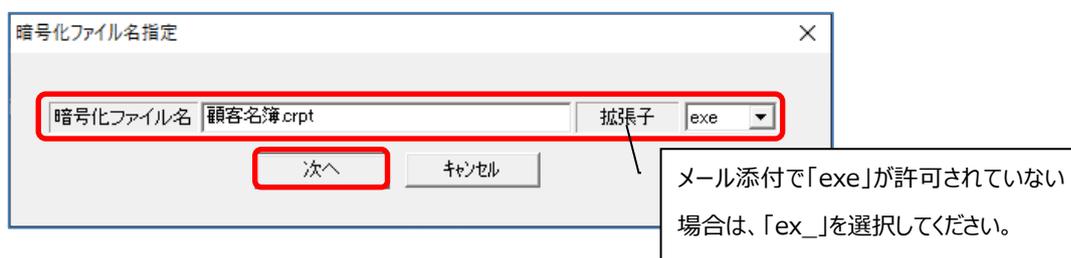


※暗号化したいファイルやフォルダが複数ある場合は、**Ctrl** キーを押しながら、複数ファイル・フォルダを選択し、ドラッグ&ドロップしてください。

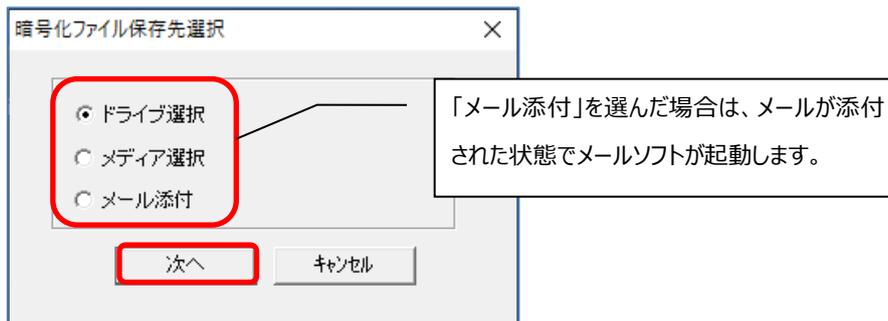
2. 任意のパスワードを入力し [次へ] をクリックします。



3. 暗号化するファイル名を指定し、[次へ] をクリックします。



4. ドライブ選択・メディア選択・メール添付のいずれかを選択し、[次へ]をクリックします。



5. 暗号化ファイルの保存先を指定します。

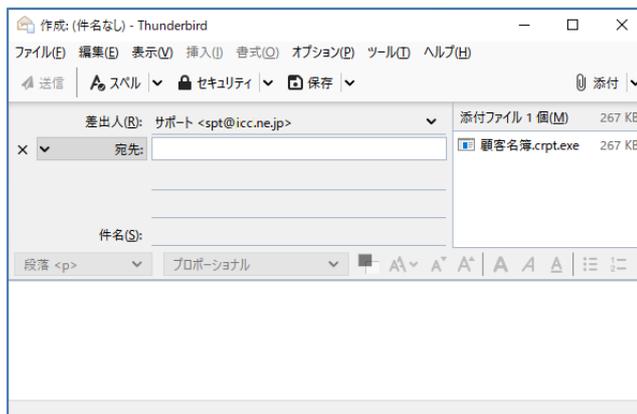
【ドライブ選択を選んだ場合】



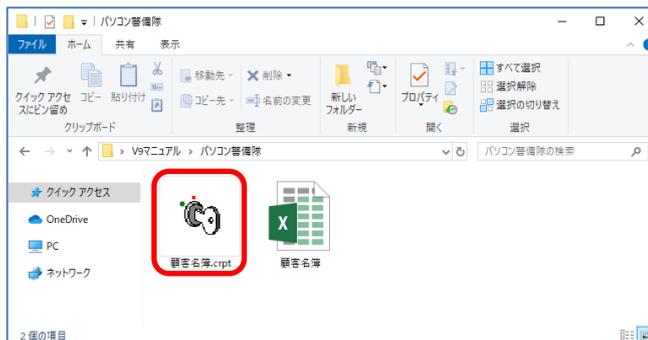
【メディア選択を選んだ場合】



【メール添付を選んだ場合】



6. 指定した保存先に暗号化されたファイルが作成されます。

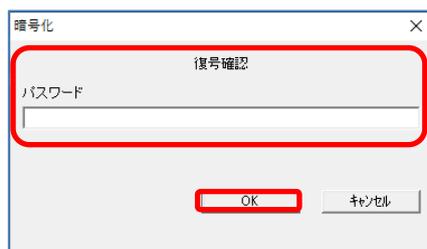


(3) 暗号ファイルの復元

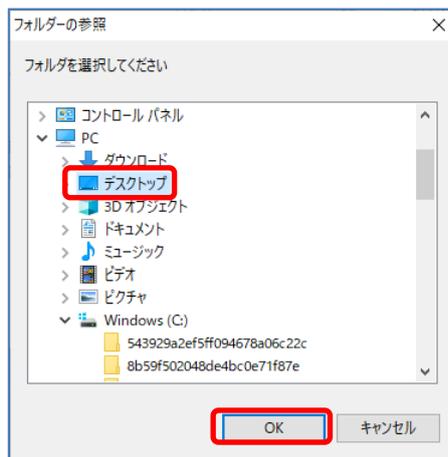
1. 暗号ファイルをダブルクリックします。



2. パスワード入力が必要されますので、指定したパスワードを入力し [OK] をクリックします。



3. 「フォルダの参照」ダイアログが表示されますので、ファイルを復号する場所を選択し、[OK] をクリックします。



4. 選択した場所にファイル（またはフォルダ）が復号されます。

